

病院内マスク着用の緩和について

これまで当院では、病院内でのマスク着用をお願いしてきましたが、現在の感染状況を踏まえ、感染対策について見直しを行い、2026年7月1日より「病院内のマスク着用のお願い」を終了することといたしました。

今後は、患者さん、面会や付き添いの方々、医療従事者を含め、院内でのマスク着用は、個人の判断といたします。

1. せき・くしゃみ・鼻水などの症状がある方は、「咳エチケット」に基づき、マスク着用をお願いします。
2. インフルエンザや新型コロナウイルスなど感染症の流行期には「マスク着用」の対応に変更します。
3. 患者さんの状態や診療内容によっては、職員よりマスクの着用をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承ください。
4. 職員についても、流行前の対応に戻し、標準予防策に則り、適切な場面でのマスクの着用・交換とします。

7月1日からマスク着用ルールを緩和します

患者さん・職員ともにマスク着用は個人の判断となります



つけてもOK! つけなくてもOK!

咳エチケットにご協力ください

せき、くしゃみ、鼻水等の症状がある方は咳エチケットで感染予防をお願いします

マスクを着用

ハンカチなどで鼻と口を覆う



イラスト：厚生労働省研究ツールより

病院内または地域で感染症が流行した際は、マスク着用をお願いすることがあります

状況により職員がマスク着用をお願いする場合があります

その際はご協力をお願いします

横浜新緑総合病院

これまでの感染対策へのご協力に感謝申し上げますとともに、今後も、皆さまに安心してご来院いただけるよう感染対策に努めてまいります。

横浜新緑総合病院 院長

ご協力、
よろしくお願いします!



しんみどりん



医療法人社団 三喜会
しんみどり

横浜新緑総合病院
YOKOHAMA SHIN-MIDORI GENERAL HOSPITAL